

平成23年度

みやこユニバーサル デザイン賞

じゅ しょう さく ひん とり くみ しゅう
受賞作品・取組集

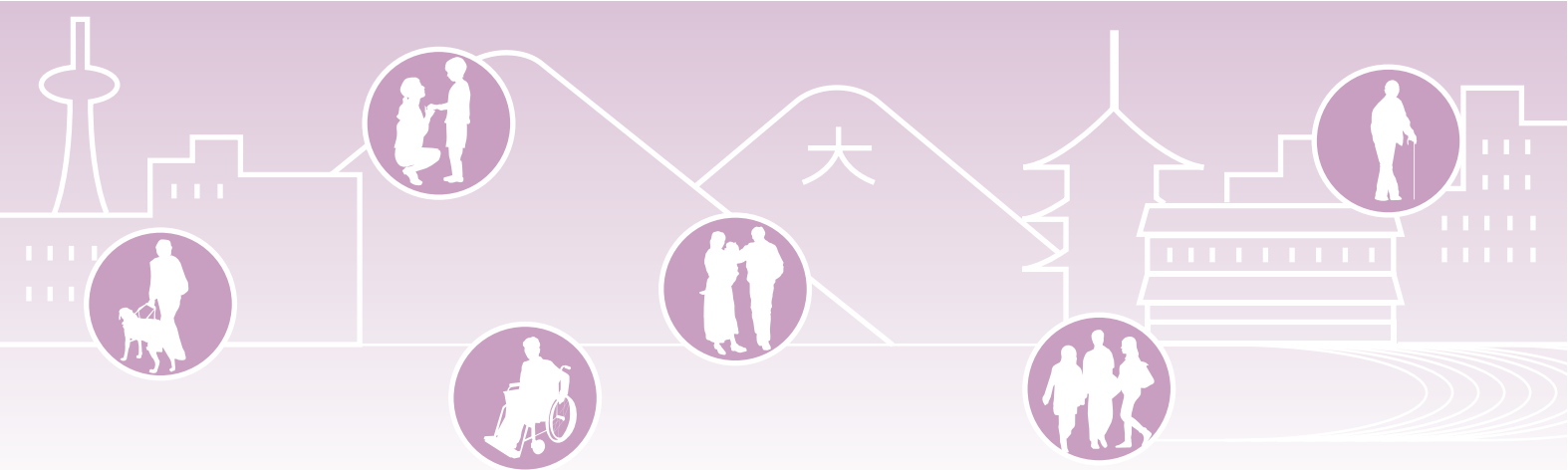
学生・一般部門／子ども部門



ユニバーサルデザインとは

「すべての人のためのデザイン」と言われ、年齢、性別、国籍、能力など、様々な特性や違いを超えて、できる限りすべての人が利用しやすいようにまちづくりやものづくり、情報やサービスの提供を行っていかうとする考え方のこと。





みやこユニバーサルデザイン賞 とは

京都市では、だれにでも利用しやすいものやサービス等の普及を目指す、ユニバーサルデザインの考え方を多くの皆様に知っていただくとともに、ユニバーサルデザインの取組を促すことを目的として、市内の団体、事業者、学校、個人等のすぐれたアイデアや実践活動を「みやこユニバーサルデザイン賞」として顕彰しています。

今年度は、7月4日（月）から9月26日（月）の期間、学生・一般部門では「観光のユニバーサルデザイン」をテーマに、また子ども部門では「生活の中のユニバーサルデザイン」をテーマに募集し、京都市みやこユニバーサルデザイン審議会における部会での厳正な審査の結果、みやこユニバーサルデザイン賞を決定いたしました。

審査員

氏 名	所 属 ・ 職 名 等
塚田 章	京都市立芸術大学教授＜部会長＝審査委員長＞
藤松 素子	佛教大学教授＜副部会長＝副審査委員長＞
北見 貴志	神戸夙川学院大学客員講師（バリアフリー旅行ネットワーク副会長）
神門 佐千子	京都YWCA会長
古賀 真吾	市民公募委員（グラフィックデザイナー）
斎藤 紀子	NPO法人コンシューマーズ京都理事
高山 良雄	京都新聞社会福祉事業団常務理事・事務局長
中川 一良	京都市児童館学童連盟常務理事・統括監
長屋 博久	京都市PTA連絡協議会会長
本田 里美	京都弁護士会弁護士
南 隆明	京都商工会議所常議員・観光産業特別委員長
村上 好夫	京都商店連盟副会長
森本 一成	京都工芸繊維大学教授

平成23年度 みやこユニバーサルデザイン賞

【受賞（応募）概要】 学生・一般部門… 大賞なし（応募件数 13件）
奨励賞2件

子ども部門…………… 10件（応募件数 208件）

多数の御応募ありがとうございました。

みやこユニバーサルデザイン奨励賞

「京(今日)から ユニバーサルガイドサポーターになろう!!」

おかもと すみ お
岡本 澄雄

京都に住んでいるだれもが、いつでもどこでも自分の意志でユニバーサルガイドサポーターになれます。道案内、お手伝い(階段や横断歩道など)などの一般的なガイドをサポートするので、専門的な知識や情報などは不要です。できる限り自分の知る範囲内でガイドやお手伝いをします。こうした取組を行っていることを示すため、下記のようなユニバーサルガイドサポーターバッジを掲示するアイデアです。

ユニバーサルガイドサポーターバッジ

審査員
コメント

物ではなく、私達京都市民一人一人を対象とする所が面白い。サポーターとしての自分の意思を、伝統的野菜の形を使って表現しているのがユニークで楽しい。



いま きょうと じょうほう ちいきかんこうしげん かがや 今の京都のバリアフリー情報 —ソーシャルパワーで地域観光資源を輝かせる!— 京都フラワーツーリズム推進協議会

京都観光を楽しんでいただくためのバリアフリー情報(トイレ、エレベーター入口、授乳室)を発信しています。また全ての情報は、GPS情報(位置情報)を持っており、iPhoneアプリでは、現在位置からその場所へ地図で経路案内を行っています。

持続的なコンテンツを発信、修正を可能とするため、地域の多くの人を巻き込んでコンテンツを作成してもらう仕組みを構築しています。この経験を基に全国の各地域で簡単に素早く「ご当地なび」が実現できるように取り組んでいます。

審査員
コメント

データベースの作成に多くの人を巻き込んでいるところがよい。観光客が京都を訪れた際の基本情報源として、今後の充実に期待したい。

嵐山エリアのバリアフリー情報



応募提案の多くに観光都市京都としてユニバーサルデザインにどう取り組むかの提案が込められていたのですが、招く側の当たり前の気配り、心遣い、あるいは商売としてのおもてなし、サービス、商業的付加価値等がユニバーサルデザインの考えと混じり合っていて、確かに従来にはなかったサービスやアイディアで、ユニバーサルデザインの観点から発想されたものであっても、それをユニバーサルデザインの好事例として評価することには難しいとする意見がありました。

今回選ばれた作品(取組)は、単なるバッジのデザインや、スマートフォンによる情報提供ではなく、いずれも人のつながりや地域の力を生かそうとする市民参加型の提案であることが評価されました。今後の発展に期待したい興味深い提案(取組)であったと思います。

ユニバーサル 上映とは

外国語がわからない方が、字幕や日本語吹替えの助けを得て、洋画を楽しむのと同じように、邦画に日本語字幕と場面ごとの状況を説明する音声ガイドを付与することで、視覚や聴覚に障害のある方や高齢者等も含めて、みんなと一緒に映画を楽しめるようにした上映方法のこと。バリアフリー上映ということもあります。



(c) 2010 DreamWorks Animation L.L.C. All Rights Reserved.

例えば、映画「ヒックとドラゴン」の吹替え版のこのシーンでは、「海の上 大きな岩の間を飛ぶドラゴン 背中にまたがるヒック、険しい表情」と場面の状況を説明する音声ガイドがあり、その後セリフが流れます。

また、日本語字幕では「♪音楽：雄大な感じ」「*バサッ：翼をたたむ音」というように、セリフ以外の物音や音楽などもできるだけ文字に変換して表現しています。

こんな人、こんな時にも便利！

最近目が悪くなってきたので、場面の状況を説明する音声ガイドがあるとありがたい。



セリフを聞き逃してしまったけど、日本語字幕のおかげで後からセリフを確認できて助かったよ。



問い合わせ先

きょうと し ほ けん ふく し きょく ほ けん ふく し そう む か

京都市保健福祉局保健福祉総務課

すい しん たんどう

みやこユニバーサルデザイン推進担当

きょうと し なかぎょうく てら まち どりお いけ あが かみ ほんのう し まえちよう

〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488

TEL:075-222-3366 FAX:075-222-3386 Eメール:hofukusoumu@city.kyoto.jp

みやこユニバーサルトップ

検索

ホームページ

<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000051996.html>

